



■ガイド・案内をしてみませんか？



岡崎市電コンシェルジュ(案内は市電の中です)

ガイド依頼の増加に伴い、より多くのご協力者が必要になってきています。

しかし、そのためには準備が必要です。自分の足で歩き、情報を集め、感動をつかみ、その感動を自分の言葉で語るのです。案内書を丸覚えし、それを伝えるだけでは感動は呼べません。確かに基本的なテクニックはあります。例えば、お客様に向かって話す、後ろの方まで声が届くか注意する、わかりやすく簡潔な説明を心掛けるなど幾つかのコツがあります。相手に熱く語る熱意があれば感動も伝わるものです。京都には無限に素材があります。都草には素晴らしい仲間がいます。お手本になる経験者の話を聞く

のも一考です。案内の予定を入れると、その日が近づくにつれ緊張が増します。そうすると意外と風邪も引かないものです。緊張をするということは、脳の活性化にも身体の健全化にも良いのかもしれませんが。「有難う」「楽しかったです」の言葉を頂くことが、ガイドをする者の無上の喜びとなります。

最初から上手な人は誰もいません。失敗を重ね、反省を繰り返し、上達するのです。要は、最初の第一歩を踏み出すことが大切なのです。二歩目、三歩目は一緒に歩みましょう。

都草には、あと一つ案内の業務があります。

案内所での観光客に対する情報の提供です。時期に応じた京都の最新情報を提供します。観光地へのアクセスだけでなく、食事や土産店、ロッカーやトイレの場所など、その内容は多岐にわたります。行先を尋ねられただけで、より良い案内ができるようになるでしょう。「ありがとう」と笑顔で出掛けられるお客様を送り出す事にきっと喜びを感じるはずです。(専務理事 田村 光弘)

現在都草で実施している事業

ガイド

- 御苑歴史散策ツアー
- 京都東急サンデーウォーク
- JTB (まちあるき)
- 河原町まちなかウォーク

案内

- 三井ガーデンホテル
- みやこめっせ案内所
- 京都駅前臨時案内所 (春秋)
- 井筒八ツ橋本舗「京都まちなか案内」所
- 河原町まちなか案内所
- 岡崎市電コンシェルジュ (まもなく開始予定)

ガイドに関するお問い合わせは事務局までご連絡下さい。担当 田村

— 法人会員紹介「井筒八ッ橋本舗」 —

◆◇ 「NPO法人・都草」との響働へ ◇◆



井筒八ッ橋本舗は、江戸後期 文化二年に「井筒茶店」を初代津田佐兵衛が十七歳で独立創業しました。「八ッ橋」の由来には二つの流れがあります。一つ目は、「八橋検校」を称えて、これを堅焼き煎餅で琴の型にして花街の茶菓子として生まれ、井筒八ッ橋として広がりました。二つ目は、愛知県知立市「八橋山無量寿寺」内の池に架かっています八枚の板橋を「三河八ッ橋」としてお菓子にした西尾八ッ橋の流れがあります。この様に、京都の代表名産菓子「八ッ橋」は、歴史と由来を携えて、皆様のお菓子として全国津々浦々に持ち

帰られ、家庭団欒の一助になっていると確信しています。二百十年目の私共は、「報恩感謝、美味求真、ほんまもん、健康長寿」の四つの理念のもとに、地元の京都から世界へと「八ッ橋」を拡げていきます。その核となる京都での活動が一番大切であると思います。

千二百年の歴史に裏付けられた町衆の精神が、他都市に無い歴史を文化に昇華させました。その長い道程を、京都の伝道師である「都草」様と共に京都市民にお伝えしたいと、井筒八ッ橋本舗・京極一番街店に「京都まちなか案内」を開設致しました。又、多くの国内外の観光客・修学旅行生への京都案内、そして京都市民への歴史学講座文化サロンの開設と、「都草」様との絆を強く結び、京都観光の拡大と京都文化の昂揚を目指します。(井筒八ッ橋本舗 局長 安井 寛敏)



◆◇ 井筒まちなか案内所 ◇◆



アメリカの旅行雑誌『Travel+Leisure』によれば京都は 2015 年の人気観光都市ランキングで 2 年連続「世界第 1 位」に選ばれました。その京都のど真ん中にある「井筒まちなか案内所」には日本人だけでなく外国人もやってきます。光栄なことにそこで案内させてもらえることになりました。

案内仲間は京都通の都草会員。「ユニークで楽しい」と評価される案内所になりつつあります。近年は、スマホやタブレットなどの携帯型の情報端末を利用される人が多くなってきていますが、だからこそ「人と人との触れ合い」を大切にして「訪れてよかった」と言われるような案内所にしたいものです。(会員 高野 敏明)

◆◇ 京都まちなか文化サロン ◇◆

毎月第 1 土曜日に行われる「四方山ばなし」は、都草会員による「おでかけ講座」として昨年開設されました。都草会員の個性あるお話で、会場を盛り上げます。それにもまして、御来場者の方々が暖かく、つたない話でも一生懸命聞いて下さいます。ほんまに有難いことです。私も一度お話しさせて頂き、ゆったりとした時間を持つことができました。毎回楽しみにして来られる方も多くいらっしゃいます。会場も、井筒八ッ橋さんのおかげでまとまった体をなしてきました。これからも多くの会員の方が参加され、得意とする分野を発表する場としてチャレンジして頂きたいと思います。京都の歴史や文化を皆さんに知って頂くという都草の趣旨を反映する大切なチャンスだと考えます。(会員 廣瀬 俊子)

